

佳作  
(中学部門)

京都市立西京高等学校附属中学校 3年  
藤井 蓮

逃げたい時は、逃げればいい。

初めに目指した道だけが、ベストだとは限らないよ。

住滝良さん、藤本ひとみさん

小学校高学年の時にはまっていた児童文学の登場人物が言ったセリフだ。初めてこの言葉を目にした時は、とても驚いた。逃げることは卑怯なこと、というのが私にとっては常識だったからだ。まわりの人は皆、逃げたくなくても逃げずに頑張ることが大事、逃げずに頑張れば強くなる、と言っていた。だから私にとっては新鮮な考え方で、嬉しい驚きでもあった。それ以来、逃げることは本当に卑怯なことなのだろうか、と考えるようになった。それはすぐに答えが出るものではないし、人によって答えが違って当然だ。

この言葉は、常識に縛られない自由な考え方とはどういうものかを、私に教えてくれた。

出典

『探偵チームKZ事件ノート お姫さまドレスは知っている』

藤本ひとみ・原作、住滝良・文、駒形・絵

講談社 青い鳥文庫